

第16回日本放射光学会年会・ 放射光科学合同シンポジウム開催要項

1. 開催日 2003年1月9日(木), 10日(金), 11日(土)
2. 場所 イーグレひめじ (兵庫県姫路市)
3. 主催 日本放射光学会
共催 姫路市, 高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所放射光研究施設, 佐賀県経済部産業振興課, 産業技術総合研究所光技術研究部門, SuperSOR 高輝度光源利用者懇談会, SPring-8 (原研・理研・JASRI), SPring-8 利用者懇談会, 東京大学物性研究所軌道放射物性研究施設, 東京理科大学総合研究所赤外自由電子レーザー研究センター, 東北大学大学院理学研究科, 名古屋大学超小型放射光利用研究センター, 日本SOR 株式会社, 日本大学電子線利用研究施設, 姫路工業大学ニュースバル, 広島大学放射光科学研究センター, PF 懇談会, 分子科学研究所極端紫外光実験施設, UVSOR 利用者懇談会

4. プログラム要項

		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
9日 (木)			姫工大 New SUBARU (会場A)	SPring-8 利用者 懇談会 (会場A)	昼食	UVSOR 利用者懇 談会 (会場A)	Super SOR 利用者懇 談会 (会場A)	PF懇談会 (会場A)	将来計画 検討 特別委員 会報告 (会場A)	総会 (会場A)			
		受付											
10日 (金)	企画① (会場A)		オール① (会場A)				オール④ (会場A)						
	企画② (会場B)		オール② (会場B)	昼食			オール⑤ (会場B)	ポスター① (会場P)		特別講演 (会場A)	懇親会 (イーグレひめじ)		
	企画③ (会場C)		オール③ (会場C)				オール⑥ (会場C)						
		施設報告 / 特別展示											
		受付											
11日 (土)	企画③ (会場A)		オール⑦ (会場A)										
	企画④ (会場B)		オール⑧ (会場B)	昼食			ポスター② (会場P)		オール⑩ (会場A)				
			オール⑨ (会場C)						オール⑪ (会場B)				
		施設報告 / 特別展示											
		受付											

会場A: 3F あいめっせホール
 会場B: 4F 第1,2会議室
 会場C: 4F セミナー室A
 会場P: B2F アリーナ
 会場は全てイーグレひめじ内

5. 参加費

放射光学会員	3,000円	学生	1,000円
共催団体会員	5,000円	学生	1,000円
非会員	6,000円	学生	2,000円
懇親会	5,000円	学生	2,000円

6. 年会・合同シンポ組織

組織委員会 : ◎河田洋 (KEK), 安東愛之輔 (姫工大), 石川哲也 (プログラム委員長), 伊藤正久 (SP8 懇), 落合裕二 (佐賀県), 木下豊彦 (物性研), 木村真一 (分子研), 木村洋昭 (実行副委員長), 黒田晴雄 (東理大), 佐藤勇 (日大), 佐藤衛 (PF 懇), 鈴木芳生 (実行委員長), 曾田一雄 (名大), 大門寛 (SuperSOR 懇), 中川和道 (UVSOR 懇), 平野馨一 (KEK), 堀利匡 (広大), 水木純一郎 (原研), 八木直人 (学会会計幹事), 山田家和勝 (産総研)

プログラム委員会 ◎石川哲也 (理研), 安東愛之輔 (姫工大), 伊藤正久 (群馬大), 落合裕二 (佐賀県), 河田洋 (組織委員長), 木下豊彦 (物性研), 木村真一 (分子研), 木村洋昭 (実行副委員長), 黒田晴雄 (東理大), 後藤俊治 (SP8), 佐藤勇 (日大), 佐藤衛 (横浜市立大), 鈴木芳生 (実行委員長), 曾田一雄 (名大), 田中隆次 (理研), 大門寛 (奈良先端大),

中川和道 (神戸大), 早川慎二郎 (広大), 平野馨一 (KEK), 堀利匡 (広大), 水木純一郎 (原研), 八木直人 (学会会計幹事), 山田家和勝 (産総研)

実行委員会

◎鈴木芳生 (JASRI), ○木村洋昭 (JASRI), 吾郷日出夫 (理研), 天野壮 (姫工大), 石井賢司 (原研), 石川哲也 (プログラム委員長), 稲垣隆宏 (理研), 植木龍夫 (JASRI), 河田洋 (組織委員長), 小林由香 (SP8 事務局), 玉作賢治 (理研), 津坂佳幸 (姫工大), 寺田靖子 (JASRI), 富眞一裕 (SP8 事務局), 春山雄一 (姫工大), 藤森伸一 (原研), 八木直人 (学会会計幹事), 横谷明德 (原研)

◎委員長 ○副委員長

7. 発表者資格

日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウムの一般講演・ポスターの発表者 (登壇者またはポスター発表の場合には説明者) は, ①主催団体の日本放射光学会会員, または②共催団体の会員か職員に限ります。

- (1) 共催団体の会員または職員で日本放射光学会会員となっていない方は, 放射光科学の発展に学会の果たしている役割をご理解いただき, 日本放射光学会に入会していただくことを強く希望します。
- (2) 発表申し込み時点で上記の資格を有しない方は, 発表当日までに資格を取得する必要があります。とくに, 日本放射光学会への入会申し込み手続きを至急行っていただくことを希望します。
- (3) 発表者が日本放射光学会の会員または共催団体の会員・職員である場合は, 共同発表者の中に上記の資格を満たさない方が含まれていても差し支えありません。

8. 発表講演申し込みについて

- 申込締切: 2002年9月30日(月)午後5時
- 申込方法: 日本放射光学会ホームページを通じて, 申込を受付けます。
下記のホームページアドレスにアクセスし, 表示される手順に従って, お申込み下さい。
申込登録終了と同時に, 「受付完了」の画面が出ます。(本年は, FAX, 郵送での受付はいたしませんのでご了承下さい)
<http://www.ijnet.or.jp/JSSRR/>(その他の最新情報も載っています)
ネットワークトラブル回避の為, 締切日直前のお申込みは, なるべく避けて下さいようお願い致します。
- 発表形式: 口頭とポスターがあります。希望される発表形式及びその番号をご記入ください。
但し, プログラム委員会での調整 (振り分け) のため, ご希望通りにならない事がありますので予めご了承下さい。
- 発表番号通知: 2002年10月下旬, ホームページ上で公開いたします。
本年は, ハガキによる通知は省略させていただきますので, ご了承下さい。

9. 予稿集原稿について

- すべてカメラレディで製作します (本のサイズ A4)。必ず, 郵送でお送り下さい。
- 原稿形式 A4 版用紙に縦置きで1頁, 下記の要領でワープロ, 横書きで打って下さい。
 - ① 上下 3 cm, 左右 2.5 cm ずつあける。
 - ② 1行目左端に, 実験を行った施設名を10ポイントで (第15回シンポ予稿集参照)。
 - ③ 2行目中央に, 表題を14ポイントで。
 - ④ 1行あけて3行目中央に, 著者名・所属を10ポイントで。
 - ⑤ さらに1行あけて, 本文を9ポイントで打ち出す。
 - ⑥ 図・写真等は, 各自で貼りこんで下さい。
 - ⑦ カラー印刷は, 受け付けませんのでご了承下さい。
 - ⑧ 封筒に発表番号をお書き下さい。
- 原稿提出期限: **2002年11月29日(金) 必着**

《原稿送付先》日本放射光学会事務局

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-62-8 ビッグオフィスプラザ507 (有)ワーズ内

Tel. 03-5950-4896 Fax. 03-5950-1292 e-mail jssrr@kk.ij4u.or.jp

10. プログラムの掲載

日本放射光学会誌「放射光」第15巻6号(2002年11月末発行予定)

11. 会期中の会議等の開催について

各施設の利用者団体の活動・成果報告、将来構想等の検討の為に、会合の開催を受け付けております。

会場は9:00~21:00の間、使用可能です。すでに共催団体として登録されている利用者懇談会の開催日程につきましては決定しており、未登録の施設利用者団体の申込を受け付けております。その際、既に予定されている共催団体の会合時間とできるだけ重複しない時間に設定していただくようお願いします。**10月1日(火)**迄に、下記申込書をコピーし、FAXにて事務局にお申込下さい。

《申込・お問い合わせ先》日本放射光学会事務局

〒170-0013 豊島区東池袋2-62-8 ビッグオフィスプラザ507 (有)ワーズ内

Tel. 03-5950-4896 Fax. 03-5950-1292 e-mail jssrr@kk.iij4u.or.jp

第16回放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム 施設会合申込書			
会合名			希望日 月 日
参加見込み人数 人	OHP 要 / 否	白板 要 / 否	希望時刻 時 分~ 時 分
連絡先			
所属 _____			
氏名 _____			
Tel. _____		Fax. _____	
e-mail _____			

12. 会場周辺地図、交通・宿泊ご案内

会場周辺図および主な宿泊施設を図1に示します。

宿泊費の年会参加者特別割引等の最新情報は <http://www.iijnet.or.jp/JSSRR/> に掲載される予定です。

交通案内

- JR 山陽新幹線/山陽本線姫路駅北出口、「みゆき通り」を北(姫路城方向)へ直進約0.8 km。商店街の出口右側に会場施設があります。

- SPring-8 のゲストハウス(研究交流施設, <http://www.spring8.or.jp/JAPANESE/guesthouse/>) を利用することが出来ます。

詳細は、JASRI 所長室 研究交流担当 放射光学会現地事務局 (jssrr16conf@spring8.or.jp) までお問い合わせ下さい。

研究交流施設の宿泊費は一泊2000円ですが、会場までの往復は公共交通機関をご利用頂くことになります。

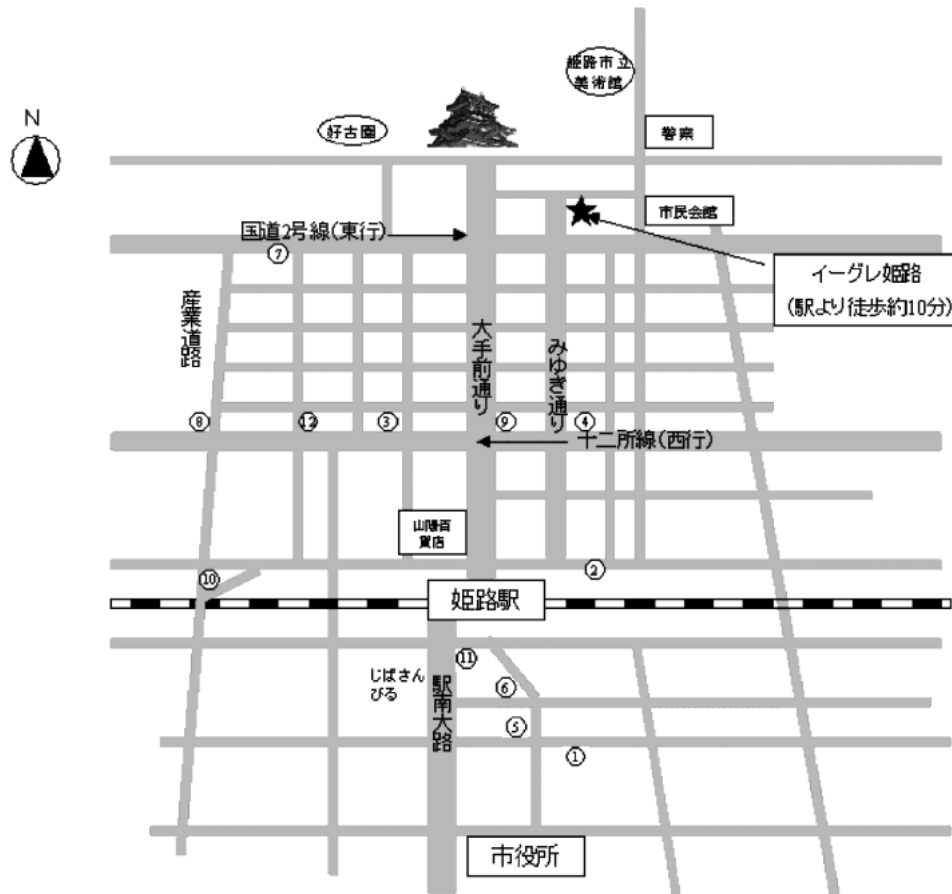
交通費(片道1110円)と所要時間(片道1時間以上)を熟慮の上ご利用下さい。

- 託児所について

今回の年会会場では託児所を準備することができます。

利用希望される方は9月30日(月)までに、kimura@spring8.or.jp にご連絡下さい。

図1 会場周辺図および主な宿泊施設



No	名 称	電 話	所 在 地	料 金	所要時間 (徒歩)
1	姫路キャッスルホテル	0792-84-3311	姫路市三左衛門堀西の町210	7,500~18,800円(税・サ別)	駅より6分
2	ホテルサンルート姫路	0792-85-0811	姫路市駅前町195-9	8,431~15,015円(税・サ込)	駅より1分
3	姫路グリーンホテル立町	0792-88-2000	姫路市立町83	6,300~14,000円(税込)	駅より3分
4	姫路ワシントンホテルプラザ	0792-25-0111	姫路市東駅前町98	8,316~15,592円(税込)	駅より5分
5	ホテルオクウチ	0792-22-8000	姫路市東延末3-56	6,352~12,705円(税・サ込)	駅より6分
6	ホテル姫路プラザ	0792-81-9000	姫路市豊沢町158	6,000~15,300円(税・サ込)	駅より1分
7	姫路グリーンホテル坂元	0792-89-0088	姫路市坂元町100	6,700~12,500円(税・サ込)	駅より8分
8	姫路シティホテル	0792-98-0700	姫路市東雲町1-1	6,300~12,600円(税・サ込)	駅より10分
9	姫路オリエントホテル	0792-84-3773	姫路市塩町111	6,000~20,000円(税・サ込)	駅より5分
10	ビジネスホテルニューキャッスル	0792-89-0963	姫路市高尾町96	6,000~6,800円(税込)	駅より5分
11	ホテルサンガーデン姫路	0792-22-2231	姫路市南駅前町100	7,800~(税別)	駅より1分
12	ホテルクレール日笠	0792-24-3421	姫路市十二所前町22	7,035~13,000円(税別)	駅より5分